

# 2018年朝日新聞社杯試合要項

2017年12月25日

## 1. 試合日程：（フライト・チーム番号は参加者名簿参照）

試合時間については以下の通りです。最終日は10時開始です。

6日（土） 10:30～12:50（食事休憩40分） 13:30～15:50（休憩20分） 16:10～18:30

7日（日） 10:30～12:50（食事休憩40分） 13:30～15:50（休憩20分） 16:10～18:30

8日（祝） 10:00～12:20（食事休憩40分） 13:00～15:20（休憩20分） 15:40～18:00

☆ラウンドの制限時間前でも会場の全テーブルのプレイが終了した時点でラウンド終了とし、スケジュールを前倒しすることがあります。途中から参加される方は余裕を持って会場においで下さい。

☆キャンセルなどによりフライトやチーム番号が変更になる場合があります。

5日（金）午後にホームページに対戦表を掲載します。会場が変更になる場合のみ直接お知らせします。試合初日受付にて正規の対戦表をお渡しします。

## 1. 試合方法：20～26チームによる1試合20ボード、9試合のスイス方式のVP戦。

☆20ボード通して同一ペアと対戦します。

途中チームメイトとスコアをあわせたり、プレイヤーの交代はありません。

☆ホームチーム／ビジティングチームの区別なく、EWペアが対戦相手のテーブルへ移動してプレイを始めていただきます。

もし対戦するペアが決まらない場合はカードドローをし、負けたチームが先に着席します。勝ったチームは対戦ペアを選ぶ事ができます。

☆事前に組み込んだ共通ボードをプレイしていただきます。

## 3. 順位の決定方法

I) 各ラウンドのIMP差をWBF20.00VPスケール(20ボード用)によりVPに換算し、9ラウンドの合計VPで順位を決定します。

II) フライトAは最多VP獲得チームが複数ある場合、4ボードのプレーオフを行い獲得IMPの多い順に上位とします。4ボードプレイしてもIMP差がつかなかった場合は1ボードのプレイオフを決着がつくまで繰り返します。マスターポイントに関しては同順位として扱います。

III) その他の順位に関しては、獲得VPが同点のチームは同順位としますが賞品に関しては全試合の得失IMP比率により順位付けしてお渡しします。

フライトB以下では最多VP獲得チームが複数あった場合、全チームの翌年参加料を割り引きます。

IV) 同順位のマスターポイントは当該順位に発行されるマスターポイントの平均を全チームに発行します。

## 4. メンバー変更・キャンセル期限：1月5日（金）正午まで

期限後は上位4人のシードポイント合計が変更前より上回らないメンバー変更は認めますが、参加フライトは変更しません。

試合開始後も上位4人のシードポイント合計が変更前より上回らないメンバー変更は認めますが、すでに1試合でも出場した人の削除や、他のチームで1試合でも出場した人の追加はできません。

## 5. コンベンション制限

同一のコンベンションカードを各自が1部ずつ携帯のペアは、公認コンベンションリストCまで使用できます。

フライトAでコンベンションカード事前提出ペアは記載のシステム（リストD,E）を使用できます。

使用を許可されたコンベンションカードは、ホームページに掲載します。

相手方のシステムのうち、Brown Stickerと、どちらかのメジャーのウィーク2を示す2♣/2♦オープン（強いハンドを持つ／持たないは自由）に対する自製のディフェンスサマリーを使用する場合は試合開始前に対戦相手に提出することにより対戦相手のサマリーの一部となり、試合中に参照できます。

## 6. 組合せ方法

第1回戦：シードポイント合計順のチーム番号により決定します

偶数チームのフライトは、自チームの番号と（チーム数／2）違いの番号チームと対戦

例）24チーム：1-13, 2-14, 3-15, 4-16, 5-17, 6-18, 7-19, 8-20, 9-21, 10-22, 11-23, 12-24

奇数チームのフライトは、下位シード3チームはトライアングルで対戦し、他のチームは、自チームの番号と[(チーム数-3)／2]違いの番号チームと対戦

例）23チーム：1-11, 2-12, 3-13, 4-14, 5-15, 6-16, 7-17, 8-18, 9-19, 10-20, (21-22-23)

第2回戦以降：常に順位順に1-2, 3-4, 5-6, 7-8, 9-10, …と対戦します。

- \* 第 8 回戦までは再戦を行いません。再戦を避けるために対戦を調整します。
- \* 合計 VP が同点の場合は、前ラウンドまでの IMP 得失点率の大きいチームを上位とします。これも同点の場合は前ラウンドの上位チーム（1 回戦は若いチーム番号）を上位とします。
- \* チーム数が奇数の場合は下位 3 チームをトライアングルの対戦とします。1 チームと 10 ボードずつ対戦し、2 チーム分の合計 20 ボードの IMP 得失点差で VP を決定します。第 8 回戦までは同一チームとの対戦ボード数の合計が 20 ボードになるまでは再戦を行います。20 ボードを越える場合は対戦の調整を行います。トライアングルで使用する 21-30 番ボードは、シャッフルハンドです。

## 7. 時間制限

遅いプレイには次の通りボードをキャンセルします。

相手ペアが一方向的に遅い場合は、ディレクターにモニターを要請して下さい。

- \* 10 ボードの制限時間（手をつけていないボードをキャンセル） 開始より 65 分
- \* 試合終了の制限時間（報告用紙の提出） 開始より 140 分

## 8. 制限時間に対するペナルティ

### I) 遅刻

遅刻のためプレイできなくなったボードに対して（3 × ボード数）IMP を対戦相手に与えます。30 分以上の遅刻は、不戦敗とします。

### II) 遅いプレイ

一方にのみ責任のある場合、制限時間でキャンセルされたボードに対して（3 × ボード数）IMP を相手に与えます。

### III) 時間延長、その他

制限時間の延長は一切行いません。報告書提出期限にまだ結果の出ていないボードはすべてキャンセル。一方にのみ責任のある場合、キャンセルされたボードに対して（3 × ボード数）IMP を相手チームに与えます。

頻繁に遅刻・遅いプレイを繰り返すチームに対しては別途ペナルティを課します。

## 9. 不戦勝・不戦敗

### I) 不戦勝チームには次の内、最大の VP を与えます。

- a. 自チームの平均得点 \*
  - b. 相手チームの平均失点 \* \* 実際に試合を行った全試合を対象とします。
  - c. 12VP
- \* 最終ラウンド終了までは不戦勝のラウンドは仮に 12VP として順位を決定します。

### II) 不戦敗は 0VP になります。

### III) 不戦勝チームはメンバーの任意の 4 名が出場したことにできます。

不戦敗チームは誰も出場しなかったことになりませんが、全試合数は 9 試合です。

## 10. マスターポイント

出場数が 5 試合に満たないメンバーは失格し、MP は発行されません。

## 11. 競技会費：チーム当り 60,000 円

当日参加会場でお支払い下さい。

## 12. キャプテンと上告

各チームはキャプテンを指名して下さい。特に指名がなければ連絡担当者をキャプテンとします。

上告は規定の用紙で当該セッション終了後 30 分以内にキャプテンが行って下さい。

## 13. その他

出場プレイヤーは試合開始から 20 ボードのプレイ終了まで禁煙です。最終ボード終了前に離席して喫煙すると違反になります。喫煙の違反は 2VP の罰則です。

外部と連絡可能な電子機器の使用を禁止します。携帯電話は電源をお切りください。使用違反は 2VP の罰則です。着信音のみの場合は初回は厳重注意、2 回目以降は 2VP の罰則です。

その他運営上必要な決定は、競技担当理事・運営責任者・主任ディレクターが協議の上行ないます。